

「第2のふるさとプロジェクト」始動
長野県木曽町の開田高原を舞台としたコミュニティを公開

株式会社エイチ・アイ・エス（本社：東京都港区 以下、HIS）は、一般社団法人おんたけウェルネスラボ（所在地：長野県木曽郡）、株式会社フィナンシェ（本社：東京都渋谷区）、株式会社WAFUKU Labs（本社：東京都港区）と連携し、旅先を「ただいま！」と言える場所に変える「第2のふるさとプロジェクト」を発足しました。本日より長野県木曽町の開田高原を舞台とした共創型コミュニティ「木曽馬みらいラボ」を、コミュニティプラットフォーム「FiNANCiE」上に公開しました。



HISは、これまで培ってきた地域とのネットワークを活かし、FiNANCiEが提供するコミュニティ機能と掛け合わせることで、全国各地で模索されている「関係人口」の創出に新たなアプローチで挑みます。本プロジェクトでは、『旅先を「ただいま！」に。』を合言葉に、スマートフォンひとつで地域への応援や関わりを可視化します。地域の日常や取り組みを継続的に共有することで、一過性の観光から継続的なつながりへ、観光地を「何度も帰りたくなる第2のふるさと」へと昇華させる持続可能な仕組みを提案してまいります。

長野県木曽町の開田高原「木曽馬みらいラボ」

日本在来馬「木曽馬」の里として知られる長野県木曽町の開田高原にて、HIS、フィナンシエ、WAFUKU Labs.の3社が強みを活かして連携し、現地法人であるおんたけウェルネスラボとともにコミュニティ運営を行います。

https://financie.jp/users/kisouma_mirai

「木曾馬みらいトークン」の発行

コミュニティの公開に合わせ、関係人口の証となるデジタルアイテム「木曽馬みらいトークン」を発行し、ファンディングを開始しました。「第2のふるさと」をより身近に感じていただけるよう、トークン保有数量に応じた段階的なベネフィットをご用意しております。また、木曽馬ファミリーシップとして、トークン保有者が現地で木曽馬と触れ合える機会を提供します。

＜トークン保有者へのベネフィット一例＞

- 「おんたけウェルネスラボ」によるウェルネスツーリズム等の優待利用
- 木曽福島スキー場における「町民割引」の適用
- 地域野菜のプレゼント など

HISは、地域と人が無理なく、自然体でつながり続けられる未来を目指し、消費や一時的な支援で終わらない、新たな地方創生の選択肢を育てるとともに、今後もさまざまな地域へ、この取り組みを展開していきたいと考えております。